

幸福実現

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS

NEWS

清潔で、
勇断できる政治を。



幸福実現党

特別版

公式HP hr-party.jp

平成30年 6月18日

米朝会談の舞台裏を金正恩の妹・金与正の守護霊が語った マスコミが知らない トランプと金正恩の本音

「中身の無い合意」と言われた米朝会談は、北朝鮮の勝利に見えた。ところが、金正恩委員長の実妹で、北朝鮮実質ナンバー2とされる金与正（キム・ヨジョ）氏の守護霊が、幸福実現党・大川隆法総裁のもとに現れ、霊言を通して語った。それはマスコミ報道とは真逆の内容だった。あくまで守護霊の言葉であるが、衝撃的な内容のため、緊急発刊された。その一部をここにご紹介する。



4月に行われた南北首脳会談で、兄の金正恩委員長に付き添った金与正氏。

① 金正恩の狙いは北朝鮮の「明治維新」
「今の北朝鮮が望ましいとは思っていません」「日本の明治維新で言えば、「開国派」に近い考え方だと思います」

金正恩・金与正兄妹は、共にスイス留学した経験がある。日本にも来てディズニーランドに行ったとされる。その目から見て、実は、国民が飢えている中で軍拡をする「先軍政治」に決して賛成ではなかったのだ。

兄妹が目指すは「開国」。シンガポールのように、小さくても繁栄する国を目指す。その手本が日本の明治維新なのだ。

② 軍部のクーデターが起こる

「兄が軍部のクーデターで殺される場合、私も一緒に殺される可能性もないとは言えない」「トランプさんが『強硬な策』で来なかったこと、日本のマスコミ等は不満だろうとは思いますが、それをやったら、私たちが改革者としてはもう動けなくなる」

以前から北朝鮮国内でのクーデター説はあったが、この霊言では、その可能性が現実には高いことが明らかにされた。金与正守護霊は「失敗すれば、「金一族皆殺し」になるはずなので、そのときは、「みなさんさようなら」と腹がすわった話し方をしていった。

③ 金正恩は敗戦を認めていた

「『これは負ける』って言うことは分かったので、『それだけ多くの人を死なせてまでやる必要があるのか』と考えたときにトランプさんが提示した案は、『死の街になるよりは、シンガポールみたいに繁栄した国になつたほうがいいでしょ？』というふうなこと」

金正恩は、すでに「負け」を認めていた。それを聞いたトランプ氏は、彼らの国内での立場を気遣い、シンガポールで「金正恩は尊敬できる指導者だ」と「政治シヨウ」を演じてみせた。

④ トランプは「段階的な非核化」で合意

「トランプさんは、負けた者を惨めに見せないようにやってくれた」

⑤ 北朝鮮を米国の同盟国に

「トランプさんは『無血開城』の方向へ来たいんです。戦って勝つより、一人も死なないで、自側のグループに入れることができれば勝ちと思っていた。こちらもそれを信用できるかを昨日見ていたんです」
トランプ氏の仰天ブ

6月16日緊急発刊!



北朝鮮の実質ナンバー2

金与正の実像

守護霊インタビュー



6月13日
緊急収録

大川隆法

『北朝鮮の実質ナンバー2 金与正の実像 守護霊インタビュー』
定価1,400円(税別)

一部書店で発売中。
幸福の科学出版のWeb サイトでも
予約いただけます。

幸福実現NEWS

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS

ランとは、「対中国包囲網」だった。『こいつを使つて、何とか、国をもうちよつと変えさせよう』と考へたんだろうと思ひます」

そして、金兄妹はこの案に乗った。

「彼が、『神の代理人』としての、ミッシヨンみたいなものを持っていることは感じました」

6 大川隆法総裁の「無血開城の勧め」

大川隆法総裁は、昨年「無血開城」による解決をうたっていた。

「私が今日(大川総裁のところ)に、来ている理由は、兄の守護霊が霊言集(『危機の中の北朝鮮 金正恩の守護霊霊言』幸福の科学出版など)として出ていることも知っていますし、大川先生が単に『攻めて滅ぼせ』と言っているわけじゃなくて、『無血開城せよ』って言うっておられますよね」「兄はかなり聞き入れたんですよ」

こうして二人の首脳はシンガポールで同じ結論を選んだというわけだ。

緊急発刊 『米朝会談後の外交戦略』

チャーチルの霊言

ヒトラーを悪魔と見抜いた

チャーチルは米朝をどう見るか？

前頁の金与正氏の守護霊霊言の内容を、信じていいのか。当然の疑問の声だろう。

大川隆法・幸福実現党総裁は、15日、「ヒトラーを悪魔と見抜いた男、チャーチル元英国首相」の霊言を行った。

悪魔の騙しに最も厳しい眼を持つチャーチルだったらどう見るか。結論は、チャーチルもまた、北朝鮮の敗北を認め、金与正守護霊と同じ見解を示した。



金正恩は軍部を説得できるか？

まず、チャーチルは、金兄妹が北朝鮮の「開国派」であると認めた。そうならば、彼らが軍部を説得できるかが今後の焦点になる。これから起ることは、「北朝鮮版・明治維新」。革命派と、反革命派・守旧派の戦いだ。北の守旧派とは、軍部と朝鮮労働党幹部のことである。チャーチルは霊言の

中で、戦後日本のGHQを例にして、「北朝鮮をGHQ方式で一瞬にして民主主義にするなら、金正恩たちは過去の罪状でA級戦犯として死刑になる」と説明。「ところが、そういう人を使って改革をやるのが、トランプさんの器の大きさ」とチャーチルは言う。

ただ、守旧派の反撃で、金一族は「亡命」する可能性が高いと、チャーチルは見ていた。「トランプさんは、金正恩が20代から国の指導者をやるだけでも凄いと認めている。アメリカと行き来させて、『エンパイア・ステートビルは百年前から建っていたんだよ』『国民がデイズニーランドで遊べるようにしたくないか』と育成するつもり」

その結果、金正恩が考え方を变えることができるならば、「改革成功の可能性も半分くらいはある」とチャーチルは予想した。

安倍首相「私は騙されない」?

安倍晋三首相は14日に拉致被害者家族と面会し、「日朝会談実現には拉致解決が絶対条件」「北朝鮮が被害者をすべて帰すと言ったら行く」とした。また、「私は騙されない」ともしたが、

暗に「トランプ氏は騙されたのではないか」ということだろう。

チャーチルは霊言で安倍首相のこの姿勢に疑問を呈した。

「トランプさんは、『北の援助と一緒に拉致問題を解決しよう』と言っている。ところが、安倍さんは『全員返さないう限り金払わんぞ』と言っているようなもの」

もし北朝鮮が「すでに亡くなった人もいる」「遺骨が見つからない人も」と言ってきたら、安倍首相が、あくまで「全員返せ」と言ったらどうなるか。その言動が、北の保守派を自覚めさせ、日朝交渉は止まる。

歴史的なシンガポールでの米朝会談を受け、世界は北朝鮮の「敗戦処理」と「開国」に向けて準備しなければならぬ。今こそ歴史が変わる瞬間だ。

その時に、日本が頭を切り替えられなかったら、トランプ大統領が敷いた路線から日本は外れる。

大川総裁は、この霊言の最後にこう述べた。「金正恩氏は中国に逃げ、韓国に逃げ、それからアメリカに飛び込む。日本にだけは飛び込もうとしないなら、日本は考えを改めないで、置いてけぼりになるかもしれない」

6月18日緊急発刊!



『米朝会談後の外交戦略』
—チャーチルの霊言—
定価1,400円(税別)

一部書店で18日より発売。
幸福の科学出版のWebサイトでも予約いただけます。

公式サイト



幸福実現党

You Tube
幸福実現党
チャンネル



ブログ



You Tube「及川幸久のトランプ・チャンネル」で解説中